

3 保健予防

(1) 母子保健

母子保健法に基づき市町村と役割分担のうえ事業を実施しています。

訪問指導

(延べ)

年度 \ 区分	産婦	未熟児	幼児	その他
H26	2	1	1	0
H27	2	1	0	1
H28	2	2	0	1
H29	0	1	0	1
H30	2	2	0	0

未熟児: 出生時体重が2000g未満又は生活力が特に弱い乳児で正常児が出産時に有する諸機能を得るまでの者

リトルエンジェル支援事業 (平成 18 年度から事業開始)

< 登録者数 >

市町 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30
天草市	1	3	2	1	1
上天草市	0	0	0	1	1
苓北町	0	0	0	0	0
管内計	1	3	2	2	2

リトルエンジェル事業はH18年度より極低出生体重児(1500g未満)とその保護者を対象者に就学までの支援を実施している。

特定不妊治療費助成事業

特定不妊治療(体外受精・顕微授精)費用への助成を行います。

< 助成件数 >

市町 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30
天草市	49	60	46	53	56
上天草市	21	11	21	13	15
苓北町	6	3	0	2	5
管内計	76	74	67	68	76

小児慢性特定疾患

小児慢性疾患のうち特定の疾患については、小児慢性特定疾患治療研究事業により、その医療の確立と普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を目的としています。

平成30年(2018年)4月1日に疾患群・疾病の追加。

対象疾病：762疾病(令和元年〔2019年〕7月1日現在)

< 疾患別申請件数 >

疾患名	年度	H26	H27	H28	H29	H30
悪性新生物		10	16	19	21	17
慢性腎疾患		9	10	12	12	12
慢性呼吸器疾患		5	4	3	3	3
慢性心疾患		8	9	8	7	8
内分泌疾患		40	46	33	24	22
膠原病		4	5	4	3	2
糖尿病		12	15	12	11	13
先天性代謝異常		8	5	5	7	7
血液疾患		4	4	5	5	5
免疫疾患		5	0	0	0	0
神経筋疾患		3	9	9	7	6
慢性消化器疾患		0	3	6	8	8
染色体又は遺伝子に 変化を伴う症候群		0	0	1	1	1
皮膚疾患		0	0	0	0	0
骨系統疾患					1	1
脈管系疾患					0	0
計		108	126	117	110	105

すこやか育児相談(総合発達相談)

市町村実施の乳幼児健診等により発見された身体の発達の遅れ等を有する乳幼児を対象に、熊本県こども療育センターの巡回相談により実施しています。

(延べ)

内容 年度	受診 者数	相談結果の内訳				
		終了	市町村で経過観察	すこやか育児 相談で再診	センター受診	その他
H26	39	2	8	29	0	0
H27	30	2	6	22	0	0
H28	26	4	2	15	4	1
H29	21	3	2	13	2	1
H30	12	2	2	7	1	0

学校保健連携事業

出前授業等により健康教育を実施しています。

内容 \ 対象者	H 2 9				H 3 0			
	小学校	中学校	高校	その他	小学校	中学校	高校	その他
喫煙防止	1	0	0	0	0	0	0	0
飲酒	0	0	0	0	0	0	0	0
思春期教育	0	0	2	0	0	0	2	0

天草地域妊産婦等支援者連絡会

天草管内の妊産婦が安心して妊娠・出産・育児ができるように、妊産婦の支援に関わる関係者の連携体制の充実を図り、課題解決に向けた検討を行うことを目的として連絡会を開催しています。

内容 \ 対象者	H 2 8	H 2 9	H 3 0
出席人数	16	25	21
出席者	・各市町 ・管内産科医療機関	・各市町 ・管内産科医療機関 ・管内精神科医療機関	・各市町 ・管内産科医療機関 ・管内精神科医療機関

(2) 歯科保健

むし歯の状況

「熊本県歯科保健医療計画」では、乳幼児期では「むし歯のない幼児(3歳児)の増加」、学童期では「12歳児のむし歯有病者率・一人平均むし歯本数の減少」を目標の一つにあげています。

管内の乳幼児期・学童期における「むし歯有病者率」は、熊本県全体熊本県全体より高い値を示していますが、全体的には毎年改善傾向にあります。

区分 市町等	1歳6か月児				3歳児			
	むし歯 有病者率(%)		一人平均 むし歯本数(本)		むし歯 有病者率(%)		一人平均 むし歯本数(本)	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
天草市	1.35	2.38	0.04	0.05	27.26	26.55	1.03	0.89
上天草市	2.53	2.98	0.09	0.09	32.58	29.07	1.28	1.01
苓北町	0.00	0.00	0.00	0.00	15.09	13.33	0.60	0.33
管内	1.50	2.36	0.05	0.05	27.62	26.30	1.06	0.88
熊本県	2.40	2.04	0.07	0.05	24.08	21.18	0.85	0.77

区分 市町等	12歳児					
	むし歯 有病者率(%)			一人平均 むし歯本数(本)		
	H28	H29	H30	H28	H29	H30
天草市	54.69	52.23	44.51	1.46	1.44	1.17
上天草市	45.05	52.68	52.91	1.72	1.75	1.39
苓北町	77.78	60.34	58.06	2.87	2.22	1.42
管内	54.18	52.18	47.11	1.60	1.56	1.23
熊本県	39.71	38.02	36.18	1.13	1.06	1.02

フッ化物活用推進事業

保育所・幼稚園、小・中学校におけるフッ化物洗口実施に向けた支援を実施しており、フッ化物洗口の実施率は年々増加しています。

	保育所・幼稚園実施率(%)				小学校実施率(%)				中学校実施率(%)			
	H27	H28	H29	H30	H27	H28	H29	H30	H27	H28	H29	H30
管内	70.7	73.2	77.5	78.8	94.9	94.9	97.3	100	91.3	90.9	95.2	100
熊本県	67.7	67.4	69.5	72.1	70.1	70.7	76.6	79.4	56.0	62.2	72.6	73.9

(3) 栄養指導
健康食生活の推進

事業名	H28		H29		H30	
	回数	参加延人員	回数	参加延人員	回数	参加延人員
市町管理栄養士・栄養士研修会	1	5	1	4	2	6
特定給食施設対象研修会	1	56	1	62	2	97
食生活改善推進員対象研修会	2	32	2	84	2	94
その他人材育成研修会	0	0	0	0	0	0

特定給食施設指導

区分	年度等	H28		H29		H30	
		対象施設数	指導延施設数	対象施設数	指導延施設数	対象施設数	指導延施設数
特定給食施設	1回100食以上又は 1日250食以上	40	14	42	17	42	15
	1回300食以上又は 1日750食以上	9	2	9	2	9	2
その他の 給食施設	1回100食未満かつ 1日250食未満	76	12	75	14	77	16
計		125	28	126	33	128	33

(4) 生活習慣病対策・健康づくり関係

特定健康診査・特定保健指導

管内市町における実施状況及び目標値(40～74歳)

(平成29年度)

区分 市町	特定健康診査		特定保健指導	
	受診率 (単位:%)	目標値 (単位:%)	実施率 (単位:%)	目標値 (単位:%)
天草市	38.7	50(平成29年度)	66.3	50(平成29年度)
上天草市	28.4	60(平成27年度)	60.8	60(平成27年度)
苓北町	47.1	60(平成29年度)	75.0	60(平成29年度)

健康増進事業

がん検診は健康増進法第19条の2に基づく健康増進事業と位置づけられ、市町において実施されています。

管内市町における各種受診率

(単位:%)

区分 市町年度等	天草市		上天草市		苓北町	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29
胃がん検診	18.9	15.1	12.1	11.7	19.1	23.1
肺がん検診	17.6	18.1	17.6	16.3	16.5	13.2
大腸がん検診	17.8	18.6	13.5	12.4	17.5	13.2
子宮頸がん検診	25.8	26.7	19.1	19.1	21.6	18.5
乳がん検診	23.8	23.3	20.6	19.3	31.0	23.6

出典 対象者数及び受診者数:「地域保健・健康増進事業報告書」

受診率 = [(前年度の受診者数) + (当該年度の受診者数) - (前年度及び当該年度における2年連続受診者数)] / (当該年度の対象者数) × 100

肺がん・大腸がん・乳がんは40～69歳、胃がんはH27が40～69歳・H28が50～69歳、子宮頸がんは20～69歳を対象として算出。

くまもとスマートライフプロジェクト

県民の生活習慣を改善し、健康寿命を延ばすことを目的に、6つのアクションの実践を推奨しています。(適切な食生活、適度な運動、歯と口腔のケア、十分な睡眠、禁煙、健(検)診の受診)

また、社員等に健康づくり活動を推進する企業や団体を「くまもとスマートライフプロジェクト応援団」として登録しています。

くまもとスマートライフプロジェクト応援団登録数

(社・団体)

	H26	H27	H28	H29	H30
天草圏域	1	5	34	185	219
県全体	26	139	181	960	1,155

健康づくり応援店

健康づくり応援店とは、健康に配慮したメニューや、健康づくりに関する情報を提供したりする飲食店等を、県民の健康づくりを支援するお店として県が指定した店舗です。その中には、ブルーサークルメニュー - (BCM)という総エネルギー600kcal 未満・塩分 3g 未満で栄養バランスのとれたメニューを提供している店舗もあります。

保健所では、新店舗への支援や応援店を対象とした研修会等を行っています。

健康づくり応援店

(店舗)

	H28	H29	H30
天草圏域	40(うち BCM 2)	45(うち BCM 2)	58(うち BCM 9)
県全体	426(うち BCM 73)	465(うち BCM 62)	601(うち BCM 63)

天草宝島体操

ロコモ・メタボ予防や健康寿命の延伸を目的として、平成 25 年度に地域の関係者で開発したもので、天草地域の住民になじみのある「ハイヤ」の音楽に合わせた体操です。

保健所では、地域の関係者や住民が体操の実践や普及ができるよう、研修会や出前講座を行っています。また、体操の紹介や健康運動に関する知識の普及啓発等を担っていただく天草宝島体操普及推進員を育成し、出前講座にも協力をいただいています。

研修会等の実施状況及び天草宝島体操普及推進員数

	H27	H28	H29	H30
研修会・出前講座	1回	3回	2回	4回
普及推進員	19人	21人	21人	23人

(5) 糖尿病対策

特定健診受診者のうち、糖尿病の疑いがある人や将来糖尿病発症リスクのある人が熊本県平均に比べ多いことや、治療をしていないが医療機関受診が必要な人、また、糖尿病治療中でも血糖コントロール不良者がいるため、多機関・多職種が連携し、天草地域の糖尿病の発症予防や重症化・合併症を予防することができるようにします。

< 天草地域の現状 >

空腹時血糖100mg/dl以上の者の割合(%)

熊本県保険者協議会作成データを基に算出(国保プラス被用者保険(後期含まず)全年代男女計)

年度	H24	H25	H26	H27	H28
天草地域	39.6	38.6	36.8	37.1	36.7
熊本県	36.3	35.5	34.9	36.1	36.9

HbA1c5.6%以上の者の割合(%)

熊本県保険者協議会作成データを基に算出(国保プラス被用者保険(後期含まず)全年代男女計)

年度	H24	H25	H26	H27	H28
天草地域	62.6	56.1	64.0	66.8	66.1
熊本県	60.7	55.6	60.1	63.6	63.3

治療をしていないが医療機関受診が必要な人(HbA1c6.5%以上)

熊本県保険者協議会作成データを基に算出(国保プラス被用者保険(後期含まず)全年代男女計)

年度	H24	H25	H26	H27	H28
天草地域	-	2.4	2.7	3.0	3.2
熊本県	3.5	3.1	3.2	3.3	3.5

糖尿病治療中で血糖コントロール不良者の割合(HbA1c8.4%以上)

熊本県保険者協議会作成データを基に算出(国保プラス被用者保険(後期含まず)全年代男女計)

年度	H24	H25	H26	H27	H28
天草地域	-	5.8	4.7	5.7	5.5
熊本県	10.9	9.7	8.9	8.4	8.8

< 主な取り組み >

天草地域糖尿病保健医療連携会議の開催

年度	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0
回 数	2	3	2	2	2
延人数	4 9	6 4	4 4	4 1	4 9

研修会等の開催

年度	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0
回 数	2	1	1	1	3
延人数	3 1 0	7 5	6 7	1 1 8	2 2 5

体制整備等

- ・天草地域医科歯科連携の取組実施 (H26 ~)
- ・天草地域糖尿病関係者名簿作成 (H28)
- ・熊本地域糖尿病療養指導士天草支部地域活動者名簿作成 (H29)
- ・天草地域糖尿病性腎症及び慢性腎臓病 病院・診療所・行政連携体制図作成 (H30)
- ・天草地域糖尿病に関わる人材

	平成 24 年	平成 29 年 (6 月)
糖 尿 病 専 門 医	3 人	3 人
日本糖尿病療養指導士	3 0 人	3 6 人
糖 尿 病 連 携 医	2 0 人	1 3 人
熊本地域糖尿病療養指導士		1 6 9 人

(6) 精神保健福祉

精神保健相談・訪問指導

専門医や保健師により来所や電話相談に応じ、危機介入を視点とした訪問指導を実施しています。

内 容	年 度			H28			H29			H30		
	電話	面接	訪問指導									
実人数	52	25	14	97	22	17		23		31		
延人数	173	27	27	522	38	28	794	32	53			
社会復帰	0	1	0	3	0	0	5	0	0			
老人精神保健	0	0	0	10	0	0	15	2	1			
アルコール	6	3	4	27	3	6	20	3	2			
思春期	0	0	0	0	0	0	18	1	1			
薬物	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
こころの健康づくり	6	0	1	4	2	0	19	0	2			
その他	161	23	22	478	33	22	717	26	47			

精神保健福祉法23条及び24条による診察及び措置入院状況

年度等 区分	申請、通報届出数			診察不要			措置入院 ()は管内医療機関			措置非該当		
	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30	H28	H29	H30
一般人の申請 (22条)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
警察官通報 (23条)	6	8	21	2	6	16	2 (1)	1 (1)	3 (1)	2	1	2
計	7	8	21	3	6	16	2 (1)	1 (1)	3 (1)	2	1	2

措置入院：精神障がい者で医療及び保護のため、入院させなければ自傷他害のおそれがあると認められた者を知事の権限により入院させるものです。

精神障害者保健福祉手帳所持者

区分 市町等	1 級			2 級			3 級			計		
	H28	H29	H30									
天草市	334	316	302	388	396	423	49	50	58	771	762	783
上天草市	90	87	83	119	117	122	14	20	20	223	224	225
苓北町	28	28	25	36	35	37	9	9	7	73	72	69
管内計	452	431	410	543	548	582	72	79	85	1,067	1,058	1,077
熊本県 (熊本市を除く)	2,366	2,316	2,256	4,858	5,169	5,521	1,036	1,130	1,293	8,260	8,615	9,071

自立支援医療費(精神通院医療)

市町等	年 度		
	H28	H29	H30
天草市	976	971	983
上天草市	255	257	277
苓北町	84	83	79
管内計	1,315	1,311	1,339
熊本県 (熊本市を除く)	14,735	15,114	15,720

普及啓発

当事者と高校生や看護学生、ボランティア、関係者等が参加する「スポーツ交流会」や関係機関・団体等への講演会、研修会を通じて啓発活動を実施しています。

年度 内容	H28		H29		H30	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人員
スポーツ交流会	2	285	2	321	2	382
講演会・研修会	2	171	2	249	2	238

地域家族会等への支援

精神保健福祉会天草地域家族会やきぼうの家への支援をしています。

年度 内容	H27	H28	H30
	回数	回数	回数
精神保健福祉会 天草地域家族会	1	1	1
本渡地域家族会	0	0	0
天草・河浦 きぼうの家	3	2	2

自殺予防対策事業

・ゲートキーパー養成研修

地域の保健・医療・福祉関係者に対し、周囲の人の変化に気づき適切な関係機関につなぐ役割を担う人材を養成しています。

年度 項目	H28	H29	H30
養成者数	20人	10人	12人
対象者	精神科病院、地域包括支援センター、相談支援事業所、警察、行政	精神科病院、地域包括支援センター、相談支援事業所、警察、行政	精神科病院、地域包括支援センター、相談支援事業所、警察、消防、行政

(7) 難病対策

指定難病医療受給者証交付状況(疾患群別)

平成30年度(2018年度)末時点:対象331疾病

疾患群	病名	管内	県内	疾患群	病名	管内	県内			
血液疾患	特発性血小板減少性紫斑病	23	199	染色体異常疾患	ウェルナー症候群	2	3			
	再生不良性貧血									
呼吸器疾患	サルコイドーシス	43	323	代謝異常疾患	全身性アミロイドーシス	12	83			
	特発性間質性肺炎									
	肺動脈性肺高血圧症									
	慢性血栓性肺高血圧症									
	肺胞蛋白症									
視覚系疾患	網膜色素変性症	68	278	内分泌疾患	下垂体前葉機能低下症	16	194			
循環器疾患	特発性拡張型心筋症	61	411	免疫・皮膚系疾患	下垂体性 PRL 分泌亢進症					
	肥大型心筋症				偽性副甲状腺機能低下症					
	ファロー四徴症				17	103				
三尖弁閉鎖症										
消化器疾患	潰瘍性大腸炎	181	1765	皮膚疾患	混合性結合組織病	65	394			
	クローン病									
	原発性胆汁性胆管炎									
	自己免疫性肝炎									
	バッド・キアリ症候群									
	特発性門脈圧亢進症			87	632					
	肝型糖原病									
	遺伝性膵炎									
腎・泌尿器疾患	IgA腎症	29	212	骨・関節疾患	後縦靭帯骨化症	87	632			
	多発性嚢胞腎									
	一次性ネフローゼ症候群									
	発作性夜間ヘモグロビン尿症									
	間質性膀胱炎(ハンナ型)									
神経・筋疾患	パーキンソン病	326	2,673	免疫疾患	強直性脊椎炎	152	1,245			
	脊椎小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)									
	多発性硬化症/視神経脊髄炎									
	重症筋無力症									
	多系統萎縮症									
	もやもや病									
	筋萎縮性側索硬化症									
	進行性核上性麻痺									
	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー									
	大脳皮質基底核変性症									
	HTLV-1関連脊髄症									
	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症									
	ハンチントン病									
	進行性白質脳症									
	亜急性硬化性全脳炎									
	前頭側頭葉変性症									
	結節性硬化症									
	筋ジストロフィー									
						他疾患		287		
						合計	1,082	8,802		

難病相談・難病訪問指導

難病患者に対して申請の相談、電話や来所による相談の他、家庭訪問を実施しています。

区分		年度	H28	H29	H30
難病相談	実人員		1,123	1,015	1,066
	延人員		1,527	1,519	1,465
難病訪問指導	実件数		3	7	4
	延件数		4	9	9

患者及び家族の交流会

患者や患者家族の交流を行い、併せて医師等による講話や個別相談等を行っています。

区分		年度	H28	H29	H30
開催回数			1	2	1
参加人数			18	41	30
(内訳)当事者及び家族			13	26	24
支援者等			5	15	6

災害対策への支援

在宅重症難病患者(人工呼吸器装着者)について、災害時に適切な対応をとるために、平時から災害時の対応・支援について支援者間で検討し、計画(災害時個別支援計画)を作成しています。

区分		年度	H30
対象者			2
計画作成			2

災害時個別支援計画は平成30年度から作成

(8) 結核対策

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律により早期発見、早期治療、まん延防止及び結核患者管理の事業を実施しています。

結核罹患率

年 市町等	H 2 7		H 2 8		H 2 9	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
天草市	22	25.6	17	21.0	17	21.3
上天草市	9	33.0	7	26.5	6	23.2
苓北町	2	25.7	1	13.2	1	13.5
管内計	34	28.3	25	21.7	24	21.3
熊本県	281	15.8	232	13.1	239	13.5
全国	18,280	14.4	17,625	13.9	16,789	13.3

罹患率 = (新登録患者数 / 人口) × 10万 : 人口10万人あたりの新登録患者数

結核有病率

年 市町等	H 2 7		H 2 8		H 2 9	
	患者数	有病率	患者数	有病率	患者数	有病率
天草市	18	20.9	13	16.0	13	16.3
上天草市	8	29.6	6	22.7	4	15.5
苓北町	2	26.5	0	0.0	0	0.0
管内計	28	23.9	19	16.5	17	15.1
熊本県	165	9.2	147	8.3	129	7.3
全国	12,534	9.9	11,717	9.2	11,097	8.8

有病率 = (年末現在活動性全結核患者(治療中及び要治療者)数) / 人口 × 10万

人口10万人あたりの年末現在活動性全結核患者(治療中及び要治療者)数

結核登録率

年 市町等	H 2 7		H 2 8		H 2 9	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
天草市	45	54.4	44	54.3	51	64.0
上天草市	16	59.3	16	60.6	19	73.4
苓北町	3	38.8	1	13.2	1	13.5
管内計	64	54.5	61	53.0	71	62.7
熊本県	617	34.5	563	31.7	522	29.6
全国	44,888	35.3	42,299	33.3	39,670	31.3

登録率 = (年末現在登録患者数 / 人口) × 10万 : 人口10万人あたりの年末現在登録患者

結核住民検診の年度別推移

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の第53条の2に基づき、各市町が実施する定期的健康診断状況。

市町	H28			H29			H30		
	対象者	受診者数	受診率	対象者	受診者数	受診率	対象者	受診者数	受診率
天草市	31,093	6,638	21.3	31,312	7,258	23.2	31,404	7,185	22.9
上天草市	10,753	2,965	27.6	10,773	2,705	25.1	10,603	2,639	24.9
苓北町	2,840	398	14.0	2,852	246	8.6	3,002	580	19.3
管内計	44,686	10,001	22.4	44,937	10,209	22.7	45,009	10,404	23.1

結核精密健康診断(管理検診)実施状況(委託分含む)

登録患者のうち医療を受けていない者に対し、必要に応じて精密検査を実施しています。

区 分	年 度	H28	H29	H30
対 象 者	受診者	3	3	5
	要医療	0	0	0
	要観察	0	0	0
	登録削除	0	1	1
	未受診者	0	0	0

結核相談・訪問指導(延件数)

訪問指導では、登録治療患者のうち必要な者に対しDOTSを実施しています。

区 分	年 度	H28	H29	H30
相 談 数(電話・来所)		79	118	54
訪問指導数	実人数	41 (DOTS 39)	39 (DOTS 38)	31 (DOTS 31)
	延人数	79 (DOTS 75)	118 (DOTS 110)	54 (DOTS 54)

DOTS(直接監視下短期化学療法)とは、結核患者が薬を飲み忘れないよう医療従事者の前で内服すること、またはそれを確認し服薬支援することです。

接触者検診

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」第17条の規定に基づき、対象者に健康診断を実施しています。

区 分	年 度	H28	H29	H30
検 診 数 (延人数)		75	50	92

(9) 感染症対策

感染症発生状況

区分	年	H28年		H29年		H30年	
		管内	熊本県	管内	熊本県	管内	熊本県
三類感染症	コレラ						
	細菌性赤痢			1	3		1
	腸チフス						
	パラチフス						
	腸管出血性大腸菌感染症	3	40	17	33	1	28
四類感染症	E型肝炎		2		2		1
	A型肝炎	1	2		2		2
	重症熱性血小板減少症候群		1		1	1	5
	つつが虫病		20		10		10
	デング熱		3		1		2
	日本紅斑熱	17	19	12	14	5	7
	日本脳炎						
	ボツリヌス症						
	マラリア						
	レジオネラ症	1	44	1	24	1	29
	五類感染症 (全数把握)	アメーバ赤痢		10		7	
ウイルス性肝炎(E型、A型を除く)					1		3
カルバペネム耐性腸内細菌感染症		1	21	2	13	2	24
急性脳炎					1		1
クロイツフェルト・ヤコブ病					3		1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	7		7	1	9
後天性免疫不全症候群		1	19		12		10
ジアルジア症							
侵襲性インフルエンザ菌感染症			3	1	4		4
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	1				1
侵襲性肺炎球菌感染症		2	20	3	49	3	43
水痘(入院例)			9		4		6
梅毒			16	4	79	3	113
破傷風			1		2		1
播種性クリプトコックス			1		2	1	2
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
バンコマイシン耐性腸球菌感染症							
百日咳						4	48
風しん			1	2	2	1	14
麻疹			1		2		1
薬剤耐性アシネトバクター	1	1					

資料：感染症発生動向調査システム（NESID の WISH データから抽出 集計は1月～12月の期間

(10) エイズ相談・検査

H I V 感染を心配する人が、保健所において安心して手軽に相談や検査を受けることができる体制を設け、H I V の感染予防及びまん延防止を図っています。

区分		年度	H 2 8	H 2 9	H 3 0
管内	エイズ相談件数		25	30	28
	エイズ検査件数		23	30	27
熊本県 (熊本市を含む)	エイズ相談件数		1,127	1,778	1,629
	エイズ検査件数		1,050	1,640	1,544

平成17年6月からH I V 即日検査を開始しました。この検査は検査開始(採血)から1時間程度で結果が判明します。

(11) 肝炎対策

肝炎治療医療費助成事業

医療費助成件数

年度 区分	H 2 8			H 2 9			H 3 0		
	インターフ ェロン	インターフ ェロンフリ ー	核酸アナ ログ(新 規)	インターフ ェロン	インターフ ェロンフリ ー	核酸アナ ログ(新 規)	インターフ ェロン	インターフ ェロンフリ ー	核酸アナ ログ(新 規)
管内	0	4 6	1 5	1	3 6	7	1	3 1	8
熊本県	5	8 5 6	1 5 5	3	5 6 0	1 4 2	2	4 6 7	7 7

平成30年度から、核酸アナログ(新規)に予防投与は含まれません。

ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業(平成20年5月～)

熊本県内に在住し、要件を満たす者を対象として、B型肝炎、C型肝炎の検査を無料で行っています。

肝炎ウイルス無料検査受験者数

B型肝炎

区分		年度	H 2 8	H 2 9	H 3 0
管内	保健所実施		2 2 (0)	2 4 (0)	2 8 (0)
	医療機関		1 0 (0)	3 (0)	4 3 (0)
	合計		3 2 (0)	2 7 (0)	7 1 (0)
熊本県 熊本市を除く	保健所実施		2 0 6 (2)	3 1 3 (3)	3 0 2 (2)
	医療機関		1 4 4 (1)	1 8 0 (0)	8 4 6 (1)
	合計		3 5 0 (3)	4 9 3 (3)	1 1 4 8 (3)

()は陽性者数

C型肝炎

区分		年度	H 2 8	H 2 9	H 3 0
管内	保健所実施		2 2 (0)	2 4 (0)	2 8 (0)
	医療機関委託		7 (0)	3 (0)	4 3 (0)
	合計		2 9 (0)	2 7 (0)	7 1 (0)
熊本県 熊本市を除く	保健所実施		2 0 2 (2)	3 0 7 (2)	3 0 2 (7)
	医療機関委託		1 3 6 (3)	1 7 9 (1)	8 4 8 (3)
	合計		3 3 8 (5)	4 8 6 (3)	1 1 5 0 (1 0)

()は陽性者数

(12)原子爆弾被爆者対策

原子爆弾被爆者に対しては被爆者援護法により救済が図られ、健康手帳の交付、健康診断の実施及び各種手当等の支給手続き事務を行っています。

健康手帳交付状況

区分	平成30年度 転入	平成30年度 死亡	平成30年度 転出	平成30年度末時点 被爆者健康手帳所持者数
市町				
天草市	0	6	3	139
上天草市	0	1	1	20
苓北町	0	3	0	33
管内計	0	10	4	192

健康診断実施状況(第2種健康診断受診者証所持者含む)

年度 区分	H29		H30	
	対象者数	受診者数	対象者数	受診者数
第1回	231	80	217	62
第2回	219	56	212	38
がん検診	219	29	212	18

手当等受給状況

(平成30年度末時点)

医療特 別手当	手 当 受 給 者 数						
	特別 手当	小頭症 手当	健康管 理手当	保健手当		介護手当	
				一般	増額	介護	家族
7	4	0	160	6	0	0	2

(13)水俣病対策

水俣病被認定者家庭療養指導

区分		年度					
		H25	H26	H27	H28	H29	H30
訪問対象者数		3	2	2	1	1	1
訪問件数	実件数	3	2	2	1	0	0
	延件数	8	4	3	1	0	0
訪問指導件数	実件数	3	2	2	1	0	0
	延件数	7	4	3	1	0	0

対象者入院のため

訪問件数:不在も含めた訪問件数

訪問指導件数:本人または家族に指導(面接)した件数

(14)看護師等の人材育成

地域の看護職員の資質の向上を目的とした研修会の開催や天草地域の看護に関する地域の現状や課題の検討のための検討会議等を開催しています。

H29		H30	
内容	人数・回数等	内容	人数、回数等
看護管理検討会	2回	看護管理検討会	2回
スキンテア研修	202人(2回)	スキンテア研修	91人(1回)
看護管理入門研修	63人(1回)	看護管理入門研修	109人(2回)
		認知症看護研修	106人(1回)